

「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」

評 価 基 準

(品質・性能等の評価に関する事項)

令和 8 年版

評価対象材料名

エポキシ樹脂

細 目

一般社団法人 公共建築協会

評価基準の説明 【エポキシ樹脂】

1. 評価対象

「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」（以下「改修標仕」という。）令和7年版4章2節・3節に規定するエポキシ樹脂モルタル、可とう性エポキシ樹脂およびパテ状エポキシ樹脂とする。

2. 引用している規定

- （1）改修標仕 令和7年版
- （2）日本産業規格
 - ・JIS A 6024：2015「建築補修用及び建築補強用エポキシ樹脂」

3. その他

- （1）〔表示項目〕とは、評価項目ではないが、当該材料を選定する場合に必要な情報等であり、各製品個々に形状、性能値等を示しておく必要があるものをいう。
- （2）「品質・性能」欄の“申請者の規定による。”とは、評価基準としての規定がないため、申請者の規定によることとする。なお、審査は、記入された申請者の規定について、社内規定等と照合して確認することとしている。

評価基準

エポキシ樹脂 [可とう性エポキシ樹脂]

項 目			品 質 ・ 性 能	備 考
材 料	エ ポ キ シ 樹 脂		申請者の規定による。	
	硬 化 剤		申請者の規定による。	
品 質	外 観		目視で認められる異物の混入がないこと。	
性 能	押 し 出 し 性 (秒)	低温条件D 5 ± 1℃	60 以下	
	ス ラ ン プ B 法 (mm)	高温条件C 70 ± 2℃	3 以下	
	引 張 接 着 性	引 張 強 さ (MPa)	標準条件E 23 ± 2℃	1.0 以上
		破 壊 時 伸 び (%)	標準条件E 23 ± 2℃	10 以上
	引張特性 C法	引 張 強 さ (MPa)	標準条件E 23 ± 2℃	1.0 以上
			低温条件E 0 ± 3℃	1.0 以上
			加熱劣化条件 80 ± 3℃	1.0 以上
		破 壊 時 伸 び (%)	標準条件E 23 ± 2℃	30 以上
			低温条件E 0 ± 3℃	30 以上
			加熱劣化条件 80 ± 3℃	30 以上
	加熱減量 B法	質 量 変 化 率 (%)	高温条件D 80 ± 3℃	5 以下
	密 度 [表示項目]		申請者の規定による。	
試 験 方 法	1. 試験の一般事項は、JIS A 6024 の「5.1 試験室の状態」、「5.2 試験用基板」、「5.3 試料の調製」、「5.4 試験の回数」および「5.5 試験値の丸め方」による。			
	2. 押し出し性試験は、JIS A 6024 の「5.12 押し出し性試験」による。			
	3. スランプ試験 B法は、JIS A 6024 の「5.10 スランプ試験 B法」による。			
	4. 引張接着性試験は、JIS A 6024 の「5.15 引張接着性試験」による。			
	5. 引張特性試験 C法は、JIS A 6024 の「5.19 引張特性試験 C法」による。			
	6. 加熱減量試験 B法は、JIS A 6024 の「5.27 加熱減量試験 B法」による。			
	7. 密度試験は、JIS A 6024 の「5.29 密度」による。			

評 価 基 準

エポキシ樹脂 [パテ状エポキシ樹脂]

項 目			品 質 ・ 性 能	備 考
材 料	エ ポ キ シ 樹 脂		申請者の規定による。	
	硬 化 剤		申請者の規定による。	
品 質	外 観		目視で認められる異物の混入がないこと。	
性 能	接 着 強 さ	A 法 (MPa)	標準条件B 23 ± 2℃	6.0 以上
	曲 げ 強 さ	B 法 (MPa)	標準条件B 23 ± 2℃	30.0 以上
	圧 縮 強 さ	A 法 (MPa)	標準条件B 23 ± 2℃	50.0 以上
	硬 化 収 縮 率	(%)	標準条件B 23 ± 2℃	3.0 以下
	初 期 硬 化 性	(MPa)	標準条件F 23 ± 2℃	2.0 以上
試 験 方 法	1. 試験の一般事項は、JIS A 6024 の「5.1 試験室の状態」、「5.2 試験用基板」、「5.3 試料の調製」、「5.4 試験の回数」および「5.5 試験値の丸め方」による。 2. 接着強さ試験 A法は、JIS A 6024 の「5.13 接着強さ試験 A法」による。 3. 曲げ強さ試験 B法は、JIS A 6024 の「5.21 曲げ強さ試験 B法」による。 4. 圧縮強さ試験 A法は、JIS A 6024 の「5.22 圧縮強さ試験 A法」による。 5. 硬化収縮率試験は、JIS A 6024 の「5.25 硬化収縮率試験」による。 6. 初期硬化性試験は、JIS A 6024 の「5.28 初期硬化性試験」による。			

評価基準

エポキシ樹脂 [エポキシ樹脂モルタル]

項目			品質・性能	備考
材料	エポキシ樹脂		申請者の規定による。	
	硬化剤		申請者の規定による。	
	骨材		申請者の規定による。	
品質	外観		目視で認められる異物の混入がないこと。	
性能	だれ	標準条件C 23 ± 2℃	形状に異常がなく、だれが生じないこと。	
	接着強さ B 法 (MPa)	標準条件D 23 ± 2℃	1.0 以上	
		接着耐久性 条件	1.0 以上	
	曲げ強さ A 法 (MPa)	標準条件D 23 ± 2℃	10.0 以上	
	圧縮強さ B 法 (MPa)	標準条件B 23 ± 2℃	20.0 以上	
試験方法	1. 試験の一般事項は、JIS A 6024 の「5.1 試験室の状態」、「5.2 試験用基板」、「5.3 試料の調製」、「5.4 試験の回数」および「5.5 試験値の丸め方」による。 2. だれ試験は、JIS A 6024 の「5.11 だれ試験」による。 3. 接着強さ試験 B 法は、JIS A 6024 の「5.14 接着強さ試験 B 法」による。 4. 曲げ強さ試験 A 法は、JIS A 6024 の「5.20 曲げ強さ試験 A 法」による。 5. 圧縮強さ試験 B 法は、JIS A 6024 の「5.23 圧縮強さ試験 B 法」による。			